



大仙市立豊川小学校 校長室だより



ゆめアップ 豊川っ子

平成30年度 第46号 2019.3.28

ありがとうございました お世話になりました

～ 本日 28日(木) 離任式 ～

平成31年度定期人事異動により、5名の先生方とお別れすることになってしまいました。

菅原●●教頭先生には、学校運営全般に携わりながら、学校全体の担任として全校児童を温かく見守っていただきました。田口●●先生には、保健室の仕事のほか、書道の腕前を發揮していただき、子どもたちの名前を賞状等に書いてもらいました。鈴木●●先生には、たくさんの会計を含む事務の仕事に加え、行事の際のカメラマンとして、子どもたちの表情をうまく捉えた記録を残してもらいました。浦山●●●先生には、担当学年のほか、ピアノ伴奏や歌の指導で、自慢の校歌に磨きをかけてもらいました。加賀谷●●先生には、担当学年のほか、生徒指導面や体育的な行事などで子どもたちの心身を鍛えてもらいました。

どの先生方も子どもファーストで、担当業務の枠を超えて全校の子どもたちを指導してくれました。全校児童と職員が、みんな仲よし。豊川小学校のよさを改めて感じた離任式でした。

離任のごあいさつ

教頭 菅原 ● ● 先生 (横手市立●●小学校へ)



虹の足

自宅から片道40分という、短いとは言えない通勤時間の「豊川小学校」。しかし、それが苦にならない、いやむしろ学校へ行くのが楽しみな2年間、730日でした。

円満造甚句、水神社の御鏡、グラウンドの桜並木、美しい山並み、田んぼの広がり、温かな保護者の方々地域の方々、そして何よりかわいい子どもたち…。遠くから見ると美しい虹は、虹に包まれている自分たちには見えません。でも、そのことを忘れないでほしいのです、豊川は虹に包まれた、美しい場所なのだということを。

二年間本当にお世話になりました。

教頭 菅原 ● ●

養護教諭 田口 ● ● 先生 (大仙市立●●小学校へ)



自然豊かな四季の中、元気に校庭を駆ける子どもたちの姿、真剣な眼差しで考えを練り自分を鍛えた学習、下級生に手を添えて教えてあげる上級生のやさしさ、精一杯頑張った運動会、学習発表会。どの鍋も空になったなべっこ、そして一生懸命働いた毎日の清掃。

子どもたちの毎日は、豊川小の合い言葉「キラリ、キラキラ豊川っ子」そのものでした。豊川小での楽しく幸せだった日々は、私の心の宝物です。保護者の皆さまから多大なお力添えをいただきました3年間、本当にありがとうございました。

田口 ● ●

1・2年生担任 浦山 ●●● 先生（仙北市立●●●小学校へ）



四年前、地元仙北市から初めて市外の学校勤務になり、緊張しながら豊川小学校にやってきました。迎えてくれたのはあふれる笑顔の子どもたちでした。新任式でその子どもたちが歌ってくれた素晴らしい校歌。豊川の風景、学ぶ子どもたちの様子、国宝の御鏡が詠み込まれて歌詞。誇りをもって歌う子どもたちの歌声はいまでも耳に残っています。素直で心優しく頑張り屋の子どもたち、温かく支えてくださった保護者の皆様、地域の方々のおかげで、充実した日々を送ることができました。たくさんのいい思い出もできました。皆様のご健勝とご多幸、子どもたちのより一層の活躍をお祈りいたします。本当にありがとうございました。

浦山 ●●●

4年生担任 加賀谷 ● ● 先生（大仙市立●●●●小学校へ）



私が豊川小学校に赴任してきたのは、5年前。今年卒業のハーモニー学年が2年生の時でした。豊川小という名前は知っていても、初めての中仙地区の勤務でしたので、地域の方々や子どもたちからたくさんのことを教えていただきました。特にハーモニー学年のみんなどは、生活科の地域探検でいろんなどころへ出かけて行って豊川を知る1年でした。

その後、6年きりり学年、1年おおぞら学年、6年サンサン学年、4年レインボー学年と担任し、たくさん子どもたちと毎日楽しく過ごさせていただきました。

ふり返ると少人数ながら一人一人がきらりと光り、パワーあふれる学校だったと様々なことが思い起こされます。皆様には、5年間お世話になりました。そして、本当にありがとうございました。

加賀谷 秀樹

主査 鈴木 ● ● 先生（仙北市立●●●小学校へ）



子ども達の笑顔と、円満造甚句を踊っている時の真剣な眼差しが大好きでした。わずか3年間でしたが、素直で人懐っこい豊川っ子と過ごした時間は私の宝物です。豊川小学校を離れても、この先ずっと51人のことを心から応援しています。保護者の皆さんや地域の方々にも大変お世話になりました。3年間本当にありがとうございました。

鈴木 ●●

お元気で！また会える日を楽しみに！

